

2018年5月14日

各位

会社名 株式会社 ブイキューブ
代表者名 代表取締役社長 間下 直晃
(コード番号：3681 東証第一部)
問合せ先 取締役 C F O 大川 成儀
(TEL. 03-5768-3111)

営業外費用（為替差損）の計上に関するお知らせ

当社は、2018年12月期第1四半期の連結決算（2018年1月1日～2018年3月31日）において営業外費用（為替差損）を計上することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、2018年12月期第2四半期及び通期の連結業績予想に変更はありません。

記

当社は、2018年12月期第1四半期の連結決算において為替差損61百万円を営業外費用に計上いたします。損失金額は、2018年12月期第1四半期末時点の当社海外連結子会社への外貨建て貸付金を同日の為替相場で評価したことで発生するものです。

当社は、2016年12月期において、為替差損185百万円を営業外費用に計上したこと等により業績予想に対し未達となった反省を踏まえ、2016年11月24日付「連結子会社に対する債権の株式化（デッド・エクイティ・スワップ）に関するお知らせ」のとおり、シンガポールの連結子会社 V-cube Global Services Pte. Ltd. への外貨建て貸付金の大部分をデッド・エクイティ・スワップにより資本化し為替リスクの低減を図ってまいりました。今般、USドル及びシンガポールドル建てのグループ内貸付を主とした債権のうち、流動性確保のために資本化をしていない部分が為替の変動の影響を受けたことにより、評価損が発生するものです。

以上